

平成30年7月27日

各 位

株式会社 大垣共立銀行

名古屋大学附属図書館「高木家文書」の整理・保存・活用事業等への支援

大垣共立銀行（頭取 土屋 嶯）は、国立大学法人 名古屋大学（総長 松尾 清一）が行う名古屋大学附属図書館「高木家文書」の整理・保存・活用事業等（特定基金附属図書館支援事業）を下記の通り支援します。

「高木家文書」は、現在の大垣市上石津地区を知行地とした旧旗本交代寄合 高木家の旧蔵文書群で、約10万点が名古屋大学附属図書館に保管されています。木曾三川の治水関連資料を多く含み、質・量ともに全国屈指の旗本文書としてその資料的価値が高く評価されています。

高木家の第13代当主 高木 貞正 氏は大垣共立銀行の初代監査役であり、高木家とOKB大垣共立銀行には歴史的に深い関係があります。

本支援を通じて、名古屋大学附属図書館中央図書館2階にある「ビブリオサロン」は、「OKB大垣共立銀行高木家文書資料館」と改められ、「高木家文書」が展示されます。

OKB大垣共立銀行はこれからも、貴重な文化的資料の保存、活用への支援などを通じて地域貢献を進めてまいります。

記

支援概要

支 援 先	国立大学法人 名古屋大学 (名古屋大学基金特定基金附属図書館支援事業)
支 援 目 的	高木家文書の整理 名古屋大学附属図書館の教育・研究

以 上